

**坂井市ウォーターPPP 導入可能性調査業務 公募型プロポーザル
選定委員会 審査結果**

1. プロポーザルの審査方法

坂井市ウォーターPPP 導入可能性調査業務プロポーザル選定委員会において、事前に
定めた下記の審査基準により総合評価を行い、受託候補者を選考した。

2. プロポーザルの経過等

(1) プロポーザル公告 令和6年3月25日（月）

(2) 参加申込書の受付期限 令和6年4月3日（水）午後5時
・参加申込書 提出者 3社

(3) 企画提案書等の受付期限 令和6年4月22日（月）午後5時
・企画提案書等 提出者 3社

3. 審査項目と配点

審査内容		配点
業務目的の達成、 理解度	① 業務目的や背景等を十分に理解しているか。 ② 業務の実施方針	10 (5×2)
テーマ① 上下水道事業の認 識	事業環境の把握能力や課題解決能力を評価するた め、以下の2点について記述すること。 ① 上下水道事業の現状と課題認識と考察 ② 将来見通しと課題解決のための検討手法の例示	20 (10×2)
テーマ② 導入可能性調査	以下の3点について技術的提案（提案内容、提案 理由、検討方針、検討手法など）を記述するこ と。 ① マーケットサウンディングにおける留意事項 ② 上下水道事業でのスキーム検討における留意事項 ③ 導入効果の算出における留意事項	30 (10×3)
業務実施体制	提案内容を実現できる人員配置や役割分担がされてい るか。	5
スケジュール	業務の履行に必要な現実的なスケジュールが示さ れているか。	5
業務実績	類似業務の履行実績があり、今回の業務を実施する上 で、十分な経験を有しているか。	10

見積額の妥当性	提案内容と見積額が妥当であるか。	5
独自提案	ウォーターPPP の視点から、独自性または有効性のある提案がされているか。	15
合 計		100

4. プロポーザル選定委員会

- (1) 日 程 令和6年5月9日(木)
- (2) 評価方法 提出された企画提案書等の内容審査及びプレゼンテーション審査、ヒアリング、総合審査を行い、受託候補者を選考した。
- (3) 審査委員 5名

5. 審査結果

	株式会社日水コン 福井事務所	B社	C社
評価点合計	369点／500点	330.5点／500点	274点／500点

6. 受託候補者

株式会社日水コン 福井事務所

7. 審査講評

今回のプロポーザルでは、各社とも導入可能性調査の業務実績があり、管理技術者も十分な実績及び業務経験を有していた。

受託候補者である「株式会社日水コン 福井事務所」は、すべての審査項目に対して他社を凌駕していた。特に、テーマ②導入可能性調査における地元企業への影響・対応策において具体的な提案が高評価となった。また、独自提案では、民間企業の官民連携事業への理解度を推測し、大手企業と地元企業の双方に配慮した積極的な参画を促す仕組みが選定委員からの高評価を得る結果となった。

B社においては、当市の上下水道事業の現状と課題を詳しく調査しており評価が高かったが、すべての審査項目において受託候補者よりも少し評価が低く、評価点が開く結果となった。

C社においては、当市の現状や課題解決の具体的な提案が示されていなかった。また、独自提案についても当市に有効となる提案とは考えにくく、評価が低い結果となった。

最後に、本プロポーザルに参加された各社について、貴重な時間と労力を費やし、真摯に取り組みいただいたことに敬意を表するとともに、心より感謝を申し上げ、講評とする。